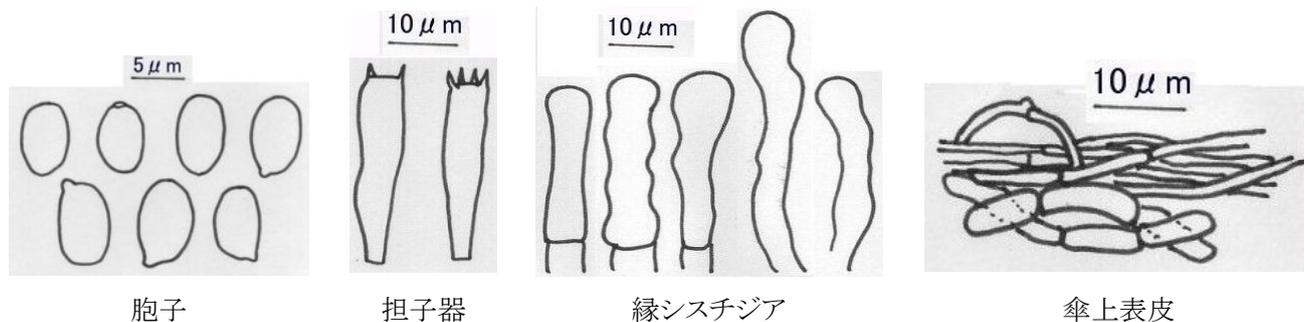


No. 0001

チャムクエタケモドキ

Tubaria furfuracea (Pers. : Fr.) Gill.





- 傘は径 0.8-2.5cm, 饅頭形のち平開し, 中央はやや凹む;表面は条線があり, 中央で茶褐色,縁ほど淡く, 乾燥すると帯黄白色となり, 条線は消え, 幼時は被膜の名残がわずかに縁部に付く.
- 柄は 2.0-4.0×0.2-0.4cm, 上下同径か基部はやや膨らみ, 屈曲しているものが多く, 中心性, やや中空;表面は傘の縁付近と同色, 明瞭ではないが白い繊維紋があり, 基部には白い菌糸がある.
- ヒダはやや疎, 直生~垂生し, 幅 0.3-0.5cm, 淡橙色~茶色.
- 肉は湿時傘と同色であるが乾燥すると白色, 特別な匂いや味はない.
- 孢子紋は淡黄土色.
- 孢子は楕円形, 大きさ 6.0-9.0×4.5-6.0 μm, 平滑, 非アミロイド.
- 担子器は棍棒形, 27×5.0 μm, 4 孢子性.
- 縁シスチジアは屈曲した細長い円柱形で先はやや太く, 大きさ 25~43×7~10 μm.
- 側シスチジアは見つからない.
- 子実層托実質は並列型.
- 傘表皮はやや錯綜する平行菌糸被で約 2.5 μm の細い菌糸と約7 μm の太い菌糸の2層からなる.
- クランプはすべての菌糸にあるが担子器の基部では確認できていない.

採集日 2006年3月8日
 採集場所 神戸市北区山田町
 採集環境 セイタカアワダチソウの生育する湿地
 採集者 幸徳伸也
 同定者 幸徳伸也
 標本番号 なし